

システム応用例

長岡市地下水節水型消雪パイプ制御システム

- ★生活基盤情報を中心とした「総合情報システム」を構築します。
- ★様々な通信技術を用途に応じて利用し、安全確実に効率の良いシステムを構築します。
- ★特別な装置は不要です。インターネットに接続可能な端末なら、どこからでも利用できます。

長岡市地下水節水型消雪パイプ制御システムの概要

長岡市からの委託により長岡技術科学大学とウェブドゥが地下水節水型の消雪パイプ制御システム及び監視カメラを設置し、比較対照として同路線上の従来型ポンプの監視盤を設置しました。平成15年1月より実証試験を開始しています。

制御盤データはADSL回線によりインターネット経由でサーバーセンターと接続します。ASPサーバーに蓄積された情報は、インターネット経由で複数の端末から監視できます。また各種テレメータデータ（ポンプ流量、水位、水圧、や気温データ等）の収集、管理も簡単な操作で行なう事が出来ます。ライブカメラにより、ライブ映像を表示可能なほか画像履歴も保存され、一覧表示形式で表示可能です。

運用者(クライアント)は、インターネットに接続可能な環境があれば、専用の装置は不要です。



PC管理端末

ASPサーバーから伝送された情報を監視し、テレメータデータをダウンロードして、データの分析が可能です。



既設ポンプ遠隔監視盤

コントロール式 Webカメラ

通信ネットワーク
既存のINTERNET回線を利用

INTERNET

ADSL回線

WebDo! サーバセンター

ローカル監視局からデータの収集、配信、システム全体の監視を一括して行うため、初期導入費用、運用コストともに大幅に削減が可能です。

ASPとはApplication Service Providerの略でアプリケーションは提供事業者側で運営・管理、バージョンアップするために大きなメリットがあります。

固定式 Webカメラ

ADSL回線

新設ポンプ遠隔監視制御盤

特別なソフトは必要なく、ホームページ閲覧と同様の操作でシステムを監視できます。